

平成 27 年度 沖縄国際洋蘭博覧会出展ラン輸送業務 特記仕様書

第 1 条 適用範囲

本特記仕様書は、平成 27 年度沖縄国際洋蘭博覧会出展ラン輸送業務（以下本業務という）に適用する。
なお、本業務にあたっては本特記仕様書によるものとする。

第 2 条 業務実施範囲

本業務の実施範囲は、沖縄県内外及び県内離島の各地の集荷場と、最寄りの空港間及び那覇空港と国営沖縄記念公園海洋博覧会地区間及び海洋博公園内受付会場と熱帯ドリームセンター間である。尚、搬入出の集荷場については、沖縄国際洋蘭博覧会事務局が指定する。

第 3 条 業務の遂行

本業務の遂行にあたっては、発注者（以下「甲」という）と請負者（以下「乙」という）の協議により遂行する。

第 4 条 提出書類及び資料

乙は契約書に基づく書類のほか、搬入出の運送伝票（日付、荷物個数、重量、品名、届け先、依頼主等が明記されているもの）、その他、監督職員が指示した書類や資料を提出しなければならない。

第 5 条 業務現場管理

1 輸送中の事故及び貨物の紛失、荷痛み、冷害、凍害等

輸送中における事故及び貨物の紛失、損傷、遅延、荷痛み、冷害、凍害等については、すみやかに監督職員に報告するとともに関係機関（場合によっては出展者）に連絡し、乙の負担により損害を賠償しなければならない。

2 輸送の遅延

輸送中の大雪等による陸路の規制や、搭載便の欠航等の遅延などやむを得ず、貨物の一時保管を行う場合は、出展ランの冷害及び凍害を避けるため、徹底して保温・保湿に努めるとともに保管状況を監督職員に報告しなければならない。

3 連絡体制

業務期間中乙は、業務を円滑に行うため、業務責任者、全国の集荷担当者とは常に連絡が行えるようにし、綿密な搬入出の日程調整、迅速な対応等を行なわなければならない。

4 安全管理

乙は、業務期間中の陸上輸送及び貨物の積みおろし作業等における安全には、常に留意し業務現場における安全に関する点検、連絡体制等、業務地域内全般の監視等、安全確保に徹底して努めなければならない。

第6条 業務内容

1 搬入出の日程

「出展のごあんない」に準じ、海洋博公園への搬入は平成28年1月26日～1月28日、海洋博公園からの搬出は平成28年2月8日～2月11日とし、期限を厳守すること。ただし、輸送中の大雪等による陸路の規制や、搭載便の欠航等の遅延などやむを得ない場合は例外とする。数量については、総括数量表参照。

2 一時保管及び前泊の禁止

輸送については第1項に準じ、原則的に別所での一時保管及び前泊等は一切行わずに輸送しなければならない。ただし、輸送中の大雪等による陸路の規制や、搭載便の欠航等の遅延などやむを得ない場合は例外とする。

3 輸送手段

搬入出の際には、全国各地の集荷場から最寄り空港の区間及び那覇空港から海洋博公園の区間は陸上輸送とし、空港間は航空輸送とする。陸路については、第1項に準じ必要な場合は高速道路を使用する。尚、園内の輸送については、別途指示する。

4 輸送車両

陸上輸送における貨物自動車は、原則的に有蓋車（通称ハコ型車両）とし水濡れや荷痛み、凍傷等の防止のための 密閉構造の荷台を有するものとし、貨物量に適した規格の車両を使用すること。

5 梱包用資材の準備

乙は出展ランの梱包用のダンボールやエアークャップ等を準備すること。ダンボールの数量は、総括数量表のとおりとする。尚、ダンボールの発送については、別途指示する。

第7条 業務用車輛

- 1) 各公園ゲートから管理用ゲートまでは、制限速度は 20km/h を厳守し、来園者の安全に十分に注意すること。
- 2) 業務用車輛は全て車輛入園許可証交付申請書（様式第 6-⑥号）により許可を受けること。
- 3) 車輛入園（臨時入園）許可証交付申請書裏面の「厳守事項と注意事項（別紙 1）」を厳守すること。
- 4) 業務中は、車輛入園（臨時入園）許可証を明示すること。
- 5) 業務車輛は、業者名を標示すること。
- 6) 下請け業者、又は資材納入業者を選定するに当たっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は、業務に関し悪質かつ重大な事故を発生させたものは避けること。
- 7) 積荷は過積載のないよう充分注意して、交通規則及び園内車輛規制を厳守し、積込み・運搬作業等を行うこと。
- 8) 停車及び駐車時は、車止めを使用し車輛をしっかり固定すること。
- 9) 各車輛につき有資格者が運転すること。
- 10) 毎日の始動前点検、及び定期的（1ヶ月・1年以内の自主点検、及び車検等）点検を行うこと。

第8条 出展者及び来園者との対応

業務責任者及び作業者は、出展者及び来園者からの質問や苦情に対しては適切に対応し、必要のある場合はその内容を業務管理担当者に報告すること。

第9条 その他

本業務を遂行する上で疑義が生じた場合は甲と乙の協議により定めるものとする。

車両入園許可証交付申請書(その他)

国営沖縄記念公園事務所長 殿

①申請年月日	平成 年 月 日	許可証番号:	
②会社(団体)名	印	住所	TEL
③入園目的	業務用(業務名又は工事名:) 納品用(場所:) その他()		
④車両番号			
⑤車種	1. 軽自動車 2. 軽貨物車 3. 普通車 4. ライトバン 5. マイクロバス 6. トラック 7. 工事用重機 8. その他()		
⑥車検証	有 (有効期限日 平成 年 月 日) 無		
⑦任意の自動車保険	有 (有効期限日 平成 年 月 日) 無		
⑧社名表示	有 無		

※ 入園申請期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日					
※ 指定ゲート	南ゲート	備瀬ゲート	通用門	水族館管理用ゲート	ポンプ場横ゲート	全ゲート
※ 入園時間区分	内 外	内 外	内 外	内 外	内 外	内 外

※・「内」とは、開園時間内とし、午前 8 時00分から午後 時 分までとする。

※・「外」とは開園時間外とし、午前中は 時 分から 8 時00分までの間、午後は 時 分から 時 分の間とする。

(上記の入園時間帯で業務上支障がある場合は業務担当者で調整を行うこと。)

注 1. ③入園目的は具体的に記入すること。

2. 社名表示が 無 の場合は業務担当者にて、車輛左右後方に社名表示を仮設すること。

3. ※印は業務に係る各課業務担当者が記入すること。

4. 申請期間有効の車検証及び任意保険証の写しを添付すること。

5. 任意保険証の写しには「対人」及び「対物」の賠償があることが明記されていること。

申請書確認者押印欄	
総務課長	総務課員

業務担当者印

車両入園許可証交付申請書(その他)

※申請の際は、「業務担当者」と「業者」の2者で財団総務の窓口まで来てください。

※この「申請書」と「車検証の写し」、「任意保険証の写し」の3つを添付して下さい。

国営沖縄記念公園事務所長 殿

①申請年月日	平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日			許可証番号:
②会社(団体)名	会社(団体名) 代表者名	印	住所 〇〇県〇〇市〇〇-〇〇-〇〇 TEL 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇	
③入園目的	業務用(業務名又は工事名: 平成〇〇年度〇〇工事) 納品用(場所: 水の階段周辺) その他()			
④車輛番号	沖縄〇〇あ〇〇〇〇			
⑤車種	1. 軽自動車 2. 軽貨物車 3. 普通車 4. ライトバン 5. マイクロバス ⑥トラック 7. 工事用重機 8. その他()			
⑥車検証	有 (有効期限日 平成 年 月 日)		無	
⑦任意の自動車保険	有 (有効期限日 平成 年 月 日)		無	
⑧社名表示	有		無	

申請窓口にて記入します。

※ 入園申請期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日						} 申請窓口にて記入!
※ 指定ゲート	南ゲート	備瀬ゲート	通用門	水族館管理用ゲート	ポンプ場横ゲート	全ゲート	
※ 入園時間区分	内 外	内 外	内 外	内 外	内 外	内 外	

※・「内」とは、開園時間内とし、午前 8 時00分から午後 時 分までとする。

※・「外」とは開園時間外とし、午前中は 時 分から 8 時00分までの間、午後は 時 分から 時 分の間とする。

(上記の入園時間帯で業務上支障がある場合は業務担当者と調整を行うこと。)

注 1. ③入園目的は具体的に記入すること。

2. 社名表示が 無 の場合は業務担当者にて、車輛左右後方に社名表示を仮設すること。

3. ※印は業務に係る各課業務担当者が記入すること。

4. 申請期間有効の車検証及び任意保険証の写しを添付すること。

5. 任意保険証の写しには「対人」及び「対物」の賠償があることが明記されていること。

申請書確認者押印欄	
総務課長	総務課員

業務担当者印

当公園に入園する車輛は、下記の厳守事項及び注意事項を守ること。もし違反した場合は入園許可証を没収し、その車輛については今後、入園許可証の再発行はできません。

(公園内車輛運行厳守事項)

1. 入園車輛は、ゲートで一時停止を行い警備員の検閲（入園許可証の提示等）を得てから入園すること。
2. 所定の入園時間区分内に所定のゲートから出入すること。業務外の不必要な場所に立ち入らぬこと。
3. 公園内の制限速度は、時速 20 km 以下とする。
4. 横断歩道では一旦停止を確実に行うこと。
5. クラクションは、原則として使用を禁止する。
6. 公園内では歩行者優先とする。
7. 歩行者とすれ違う場合や追い越す場合は、歩行者の行動に注意し、十分減速する。
8. 混雑時には、安全確認がとれるまで停止する。
9. 駐停車中のアイドリングを禁止する。
10. 運転中の喫煙や携帯電話の使用を禁止する。
11. 入園中は、許可証を車輛前方に明示しなければならない。
12. 許可証の有効期限が切れた時は、直ちに返却し必要に応じ更新手続きをとること。
13. 車輛を離れる際には、サイドブレーキを引き、傾斜地等においては車止めを設置すること。

(公園内車輛運行注意事項)

1. 園内を走行する際は、公園利用者及び諸施設の安全に細心の注意を払うこと。
2. 公園利用者の快適な公園利用を妨げないよう運転及び作業方法に留意すること。
3. 駐、停車の際は、公園利用者の妨げにならないよう配慮すること。

